

「ほかの洋菓子店さんはどんな可愛いラッピングしているの？」

洋菓子店オーナーからいただいたそんな一言がキッカケでした。



## お菓子のミカタ ラッピング選手権 全国の洋菓子店さんの かわいいラッピングを紹介します

仕事柄、全国の洋菓子店さんとお会いする機会が多いのですが

他のお店ではどんなかわいいラッピングをしているのか？とよく聞かれることが多かったのです。

いつもお世話になっている洋菓子店さんのお役にたてるにはどうすればいいかを考えたところ

全国の洋菓子店さんの自慢のラッピングを紹介することが出来れば喜んでいただけると思いました。

そこでお願いがあります。

お店のラッピングされた洋菓子を紹介させていただけないでしょうか？

全国の洋菓子店さんの可愛くラッピングされた洋菓子の写真がいっぱいあるだけで

見て楽しい、自分の店舗への参考にもなる、そんなお役にたちたいのです。



ラッピング選手権の詳細は  
フェイスブックページでも紹介致します。  
弊社フェイスブックページ

お菓子のミカタ  検索

皆様からいただきました可愛いラッピング画像は

弊社フェイスブックページ【お菓子のミカタ】で随時紹介させていただきます！

あなた様の可愛いラッピングされた洋菓子をぜひ携帯で撮影いただきご応募いただけますと嬉しいです！

弊社のどの菓子缶でも嬉しいです！お力を貸してください！



ささやかなお礼ですが

写真を提供いただけた方の中から毎月一名様にパリ缶1ケース(48缶入り)をプレゼントいたします。

※弊社フェイスブックページで紹介後月間「いいね」数が一番多かったラッピング画像提供者様となります

画像を提供してもいいよ♪という方へ

ありがとうございます！！ラッピング画像応募方法はコチラ↓

【メールでの応募方法】

画像を添付いただき

・店舗名

・ご担当者名

・ご住所

・お菓子の内容（商品名やどのようなお菓子かなど）

を、ご記入の上 下記アドレスまで送信お願いいたします。

⇒ [okashinomikata@osaka-seikan.co.jp](mailto:okashinomikata@osaka-seikan.co.jp)

※応募は随时受け付け中

いろんなラッピングを見てみたい方へ



お菓子のミカタ と検索いただき弊社フェイスブックページにていろいろな可愛いラッピングをお楽しみください♪

お菓子のミカタ



お菓子のミカタ  
公式 Facebook ページ



大阪製缶株式会社

〒578-0941 大阪府東大阪市岩田町 2-3-28  
TEL.06-6723-5545 FAX.06-6725-3470  
<http://www.osaka-seikan.co.jp/kan/>

缶パッケージ 大阪  検索



# 洋菓子店 SMILE 通信

お菓子のミカタ [ニュースレター] 2014. SEPTEMBER

Vol.003

お菓子のミカタ



## 【自分の〇〇がわかる心理テスト】

この答えはあなたにとって大切な事が気付けるかも！答えは中面に

あなたは桃太郎です。

犬、猿、キジのほかにもう1匹、好きなものを連れて鬼退治に出かけることになりました。

1. 何を連れて行きますか？ 2. それは何故ですか？ 3. 連れて行ったら、重大な欠点がありました。それは何ですか？



## 特集

### ● お菓子のミカタ代表しみずが専門家に聞く！！

街の洋菓子店の売上が上がる秘訣を専門家に聞きます。

今回は『POPで洋菓子店の売上を激変させる方法』をお伝えします。

### ● お菓子のミカタ 缶づくりこぼれ話

「ハロウィンってそもそも何なの？」という話とともに、

今回つくった2種類の缶づくりに込めた想いをお伝えします。

### ● 引き続き ラッピング選手権のお知らせ

前回実施させて頂いたラッピング選手権を継続することとなりました。

全国さまざまなお店の自慢のラッピング写真をお待ちしております。

詳しくは裏面をご覧ください！

【菓子缶ヒーロー カンカンマン】

洋菓子店専用の缶パッケージを販売する【お菓子のミカタ】に勤務する企業系 超ローカルヒーロー。ニュースレターの進行役を務めるほか、洋菓子店さんの商売繁盛を応援するためブログ、facebook、Twitterなどで、日々の実践やお役立ち情報など発信を続けている。



カンカンマン ブログ

検索



# お菓子のミカタ代表しみずが専門家に直接聞く!! 街の洋菓子店の売上が上がる秘訣とは 【第一回】POPで洋菓子店の売上を激変させる方法

しみず】始まりました、洋菓子店さんの役に立つ情報を専門家に聞こう！のコーナー第一回のテーマは町の洋菓子店さんの売上向上に直結する販促ツールPOPについて、販売促進の専門家であるマーケティングコンサルタント大井さんをゲストに迎え徹底的に聞きまくりますのでよろしくお願ひします。

早速ですがPOPを上手に活用している洋菓子店さんの売上がいい話はよく聞くのですがなかなか自店舗でPOPを書いてみるのはハードルが高いというか…

そもそも何を書いたらいいのかわからないとの話もよく聞きます。なにかコツってあるのでしょうか？

大井氏】まずは、そもそもPOPとは何か？からお伝えしますね。POPとはお客様が商品を購入する理由を伝えるカードなんです。ですので、商品名や価格、成分などを表記しているカードはPOPではありません、スペックカードといいます。大切なのは「POP」と「スペックカード」の違いを認識する事からが大切になります。

しみず】なるほど、そうなると多くのお店で見られる商品についているカードはほとんどがスペックカードということになりますね。しかし、商品名や価格の記載をすることは簡単ですが、購入する理由を書くとなると難しい印象があるのですが…

大井氏】POPの書き方はすごくシンプルです。まずは自店舗にあるどの商品でも結構ですので手に取って見てください。そして、その商品を一番喜んでくれる人はどんな人か想像してください。OLさん？主婦？お母さん？お土産を探している会社員？甘いのが苦手な人？甘いのが好きな人？苺が好きな人？栗が好きな人？商品によって一番喜んでくれる人は違ってくるはずです。



まずは思いついた人のイメージをカード上部に書いてみる。そしてその下に、なぜその人に喜んでもらえるのか？その理由を書くだけです。



しみず】なるほど、それだと難しくなさそうですね  
書き方のほかに町の洋菓子店さんが実際にやってみようと思った時  
意識することはありますか？

大井氏】ポイントは手書きのPOPで大丈夫ってことですね。  
普通のマジックペンで書いてみてください。それをそのまま商品に貼り付けるだけでOKです。  
手書きの方が目に留まりやすいので効果をすぐに実感できる販促になりますよ。  
商品売上が2倍になったなんてよくある話です。過去にはアルバイトの方がPOPを書いてみて商品売り切れ、新聞取材にまでつながったところも存在しますので可能属性は無限大です

しみず】POPをキッカケに新聞取材ですか～ワクワクしますね。  
今回の対談をキッカケにPOPで売上を伸ばす店主さんが増えると嬉しいです。ありがとうございました。

今回の専門家 アイズシフトマーケティングオフィス 代表大井隆広氏

TVショッピングの企画会社に就職。そこで商品を売るために初めてマーケティングを学ぶ。  
番組の台本を企画・録画に立ち会いを経験しながら売れるシナリオの重要性に気づく  
現在マーケティングコンサルタントとして全国の中小企業から上場企業までの多様な企業への  
販促コンサルティング業務、セミナー講師として活躍中。



# お菓子のミカタ 缶づくり こぼれ話



洋菓子店さんが想いを込めてお菓子を創るように、私たちも缶というモノにいろいろな想いを込めて創っています。

缶づくりに込めた考えや想いをお伝えすることで、洋菓子店さまの商品づくりのお役に立てれば嬉しく思います。

## 【そもそもハロウィンって？】



元々はヨーロッパ発祥の民俗行事ですが、時と共に農家が秋の収穫を祝い悪霊を追い出すお祭りになりました。子供たちが街を歩いてお菓子を集めという風習は、祭り用の食料をもらって歩いた農民の様子をマネたもので中世の名残だそうで、日本ではここ数年仮装して仲間や家族と一緒に楽しい時間を過ごす、楽しいイベントに定着しつつありますよね。



## 【届けたいコト】



いろんなところでハロウィンが盛り上がりを見せていますが、忘れてはいけないのは、ハロウィンは子供たちにとって、お菓子を食べることのできる楽しいイベントであり、子供たちを中心とした家族が素敵な思い出をつくるイベントだということです。

洋菓子店さんが届けるお菓子で、たくさんの子供や家族に笑顔が広がると嬉しいですよね♪

## 【ハロウィン缶づくりに込めたこと】



デザイナー  
國影 志穂さん

子供たちやそのご家族がハロウィンをさらに楽しんでもらえるよう、今回初めて可愛いハロウィン缶をつくることにしました。ハロウィンの「少し怖い」と「楽しい」の間に狙って、今回は少し暗めの色を意識しつつ、あまり怖くなり過ぎないようにお化けなどのイラストで楽しさを表現してみました。また、“缶パッケージで遊ぶ”という体験をお届けすることで、子供同士や家族の中で会話やコミュニケーションが生まれるきっかけができればいいなあと思って、トレジャー缶（紫×黒の缶）のイラストにあみだクジを表現してみました。蓋を回すとゴールが変わるので、何度も遊んでもらえます。

おまけのシールは洋菓子店さんからの「パッケージと統一感のあるシールがあると、商品づくりの面で助かる」という意見に応える形で作らせてもらいました。今回もたくさんの洋菓子店さんに意見や協力を頂き、素敵なハロウィン缶をつくることができました。この場を借りて御礼申し上げます。私たちのお届けするハロウィン缶で洋菓子店で働く皆さまと来店されるお客さまにたくさんの笑顔が生まれることを心から祈っています。



## 心理テストこたえ～♪

1は なんでも良い。 2は 自分がそう見られたい。

3は 自分の欠点。

当たってたかな～？w